

整序問題のアプローチ①

I. 単語の並びについて

問題を解く前に、基本的な言葉の並べ方を確認しておきましょう。

- (1) 冠詞と名詞の間→**形容詞**
- (2) 助動詞の後ろ→**動詞の原形**
- (3) 前置詞の後ろ→**(動) 名詞**

(例題)

(coat / look / nice / on / this / very / white / will) you.

- (4) to の後ろ→**①動詞の原形②名詞**

(例題)

私がこれから言うことをよく聞きなさい。(中央大)

Listen carefully (tell / I'm / you / to / to / going / what).

- (5) the がついた名詞→**後ろから修飾語句 (予告の the)**

(例題)

あの人とお話できたらどんなによかったことでしょう。

(立命館大)

How (I had / the opportunity / have a talk / to / I / wish / had) with her!

これが私が長年探していた蝶です。

(立命館大)

This is (been / butterfly / I / in / have / the / which) search of for years.

整序問題のアプローチ①

I. イディオム・慣用表現・構文

問いを見た瞬間、「このイディオム・慣用表現・構文を用いるな」と見抜ければ終了。覚えていなければ一生考えても解けないが、覚えていれば瞬殺で解ける。

以下に、入試までに覚えていってほしい構文を掲載しておく。語群や日本語を見て反応出来るようにしておくために、ぜひ、覚えたい入試に臨んで欲しい。

整序問題頻出のイディオム・慣用表現・構文

1. That's why SV. 「そういうわけで、S は V する」
2. It won't be long before SV. 「まもなく S は V するだろう」
3. as long as SV / so long as SV 「S が V する限り（は）」
4. It is not until SV that S'V'. 「S が V して初めて S' は V' する」
5. wonder if / 疑問詞 SV 「S は V だろうか（不思議に）思う」
6. All S have to V is (to) V'. 「S が V すべきことは V' することだけだ」
7. what makes O C 「どうして O は C するのか」
8. What do you say to Ving? 「V しませんか」
9. as far as S is concerned 「S に関する限り」
10. nothing but A 「A しかない」
11. when it comes to A 「A ということになる」と
12. on good terms / on bad terms 「仲が良い／仲が悪い」
13. what S is like 「S はどのようなものか」
14. what it is like to V 「V するのはどのようなものか」
15. far from ~ 「決して～ではない」
16. it is ~ that S'V' 「S' が V' するのは～だ」（形式主語・強調構文）
17. it is ~ to V 「V するのは～だ」
18. V it C that S'V' 「S' が V' するのは C だと言う・思う」
19. V it C to V' 「V' するのは C だと言う・思う」
20. so ~ that SV 「とても～なので SV だ」
21. so that SV 「S が V するように」
22. if it were not for ~ / if it had not been for ~
 「～がなければ・なかったら」
 = were it not for ~ / had it not been for ~
 = but for ~
 = without ~

- 23. as if ~ / as though ~ 「まるで ~ のように」
- 24. I wish ~ 「～ならば良いのになぁ」
- 25. It is (about / time) 仮定法過去 「もう～する時間だ」
- 26. the last 名詞 to V 「もっとも V しない名詞」
- 27. have difficulty (in) Ving 「V するのに苦労する」
- 28. be used to Ving 「V するのに慣れている」
- 29. take turns (in) Ving 「交代で V する」
- 30. what S is 「現在の S」 what S was / what S used to be 「昔の S」

練習問題

- (1) そういう訳で彼女は海外留学をしたいと思っている。

(関西学院大)

That's (abroad / like / she / study / to / why / would).

- (2) 間もなくビルはモスクワを去ってロンドンに向かった。(一語不要)

(東京理科大)

(before / Bill / it / left / long / not / soon / was) Moscow for London.

- (3) どうして会議がキャンセルになるなんて思うのですか。

(立命館大)

What (be / makes / meeting / the / think / will / you) cancelled?

- (4) インターネットにつながってさえいれば、どのコンピュータでも結構ですよ。

(関西学院大)

Any (as / computer / connected / do / is / it / long / so / to / will) the Internet.

- (5) この車は私が2年前に買って以来故障ばかりしている。

(名古屋外国語大)

(me / but / has / this car / problems / nothing / caused) since I bought it two years ago.

(6) 彼はコンピュータのことになると上達がはやい。

(中央大)

He is (fast / to / computers / a / comes / it / learner / when).

(7) 彼は父親と何年にもわたって仲が悪い。（一語（句）不要）

(中央大)

He (related with / on bad / for / his father / has been / years / terms with).

(8) 有名になるってどんな気持ちでしょうか。

(立命館大)

I wonder (be / become / it / like / to / what / would) famous.

(9) 他人のあらさがしをする癖をなおすのに苦労しました。

(慶應大)

I had difficulty (fault / finding / getting / habit / in / of / over / the / with) others.

II. 動詞の語法に反応する

上記のような構文で対応できない場合、動詞の語法をまず考える。

以下に頻出の動詞の語法を掲載しておく。構文同様、ぜひ、覚えてうえで入試に臨んで欲しい。

整序問題頻出の動詞の語法

1. enable O to V 「O が V することを可能にする」
2. owe A to B 「A は B のおかげだ」
3. cause O to V 「O が V するのを引き起こす」
4. help (to) V 「V するのに役立つ」
5. help O with A 「A のことで O を助ける」※O は生物のみ、A は生物以外の物
6. remind O of A 「O に A を思い出させる」
7. inform O of A 「O に A を知らせる」
8. convince O of A 「O に A を確信させる」
9. provide O with A 「O に A を提供する」
10. supply O with A 「O に A を提供する」
11. prevent / stop / keep O from Ving 「O が V するのを妨げる」
12. spend 時間 (in) Ving 「V するのに時間を使う」
13. 要求・提案・命令の動詞 + that S 動詞の原形
suggest, order, demand, propose, recommend を覚えておく。

練習問題

- (1) この証明書があれば、彼は何も問われずに関門を通過出来るだろう。

（関西学院大）

This document (enable / pass / him / through / to / will) the gate without being questioned.

- (2) 何千年もの間、塩は食物の腐敗を防ぐために用いられている。

（立命館大）

For thousands of years salt has (food / been / from / help / perishing / preserve / to / used).

(3) この写真を見ると、いつもスイスへの一人旅のことを思い出す。

（青山学院大）

This (always / I / me / of / photograph / reminds / Switzerland / the / to / trip) took
by myself.

III. 問われている文法単元を見抜く

「この単元の知識やな」と見抜ければ勝ち。普段問題集をやっている、単元が明記されていたら、なんとなく答えが分かることがあるでしょう？あの感じ。

各単元、頻出の事項を以下にまとめておく。以下の事項を頭に入れ、語群や日本語から反応出来るようにして欲しい。

なお、各単元頻出の慣用表現については、整序問題頻出のイディオム・慣用表現・構文の部分に掲載している。

整序問題頻出の単元別重要事項

助動詞

1. had better not V 「V しない方が良い」
※had not better V や had better not to V は誤り
2. 完了助動詞（助動詞+have Vp.p.）

仮定法

助動詞の過去形を見たら、まず仮定法を考え、以下のどれか見抜く。

1. if の省略による倒置
2. 「最高」
could not と better の組み合わせ

不定詞

1. 「V して V'した」（副詞的用法「結果」）
2. 疑問詞 + to V
3. 使役動詞・知覚動詞
make, have, let 及び「見る・聞く」に反応する

分詞

1. with OC 「O が C の状況で」（付帯状況）
2. 使役動詞・知覚動詞
make, have, let 及び「見る・聞く」に反応する

関係詞

1. 主格 + 「言う・思う」 + V（連鎖関係代名詞）
2. 名詞 + 前置詞 + 関係詞 + to V 「V するための名詞」

比較

1. Nothing is as 原級 as ~ / Nothing is 比較級 than ~ 「～ほど…なものはない」
2. SV ○times as 原級 as ~ 「～の○倍だ」

3. not so much A as B 「A というよりむしろ B」
4. the 比較級₁SV, the 比較級₂S'V' 「～すればするほどますます…」

冠詞

1. the + 形容詞 「～な人々」

練習問題

- (1) 彼女は自分の提案のすばらしさを主張すべきだったのに。

(立命館大)

She (advantages / have / insisted / of / on / should / the) her proposal.

- (2) 太陽や月や星は、たまたま貪欲な人間の手の届くところにあつたとすればとうの昔になくなっていただろう。

(慶應大)

The sun, the moon and the stars would have disappeared long ago, (within / happened / of / had / be / to / reach / they) greedy human hands.

- (3) 彼は目を覚ますと ICU（集中治療室）のベッドの上にあった。

(杏林大)

He (to / himself / woke / a bed / find / up / on) in the ICU.

- (4) 急いで帰宅しましたが、家には誰もいませんでした。

(東海大)

I hurried (find / to / house / that / my / home / only) was empty.

- (5) サイクリングに行くには最高の日だった。

(立命館大)

We (a / asked / better / couldn't / day / for / have) to go cycling.

(6) 君だと思った人はじつは他人だった。

（東海大）

The man who (proved / a stranger / you / to be / I / thought / was).

(7)

（慶應大）

Selecting a school in America is not easy because there are so many to choose from. Parents must collect as much information (possible / as / to / on / which) base their decision.

(8) 皆の気分を害した原因は、彼というよりはむしろ君にあるのだ。

（立命館大）

It wasn't so (as / everybody / fault / his / much / that / yours) was so upset.

(9)

（上智大）

To our disappointment the (found / the / dead / rest / were / of / kidnapped).

IV. 語順に注意を要するもの

以下に語順に注意を要するものを掲載しておく。整序問題では頻出なので要注意。

整序問題頻出の語順

1. 間接疑問における do you think の挿入
2. however / no matter how + 形容詞/副詞 + SV
3. whatever / no matter what + 名詞
4. 否定の副詞 (句) + 疑問文の形
5. too / as / so + 形容詞 + a/an + 名詞
such + a / an + 形容詞 + 名詞
6. 意味上の主語 there

練習問題

- (1) ジェーンのような誠実な人が約束を破ったのはなぜだと思いますか。
(近畿大)

(an honest woman / do / like Jane / made / what / you think) break her promise?

- (2) 自分がどんなトラブルに巻き込まれているのか彼には全く分からなかった。
(明海大)

Little (does / he is / he / trouble / what / know) in.

- (3) 私は騒々しい街中にこんな静かな場所があるとは夢にも思わなかった。
(獨協大)

I never dreamed (there / in / a / quiet / of / place / so / being) the noisy town.

整序問題のアプローチ②

不要語句を含む並べ替え問題の特徴は、必ず「意味の似ている語句が含まれている」ということある。1語不要であれば、似たような意味の語句が1組ある。なので、**①まずはその1組を探す、その後、②どちらか一方を使わずに英文を組み立てていく**ことが必要となる。

あとは、ここまででお伝えしたアプローチ方法を駆使して英文を作っていくこと。

練習問題

全問一語（句）不要なものが含まれている。それを答えよ。

(1) ナターシャはよく考えた後、警察に事件を通報しないことにした。

(中央大)

Natasha decided (careful thought / inform / the incident / the police / reporting / against / to / after).

(2) 試験の結果は、自分が予想した以上に良かった。

(中央大)

(better / the test results / over / out / expected / I / turned / had / than).

自習用課題

- (1) 私たちは、階上に住んでいる夫婦を除いて、近所の人たちとうまくやっている。

（慶應大）

We are (on / terms / all / neighbors / good / our / with) except the couple upstairs.

- (2) ペニシリンは、発見後、第二次世界大戦の負傷者の治療に役立った。

（立命館大）

After its discovery, penicillin (benefit / of / wounded / in / was / the / treating) in the Second World War.

- (3) ジェーンは何の苦もなくそれを仕上げたそうです。

（東海大）

Jane is said (have / it / difficulty / without / done / to / any).

- (4) インフレがひどくなって医療費もなかなかおさえがきかなくなってきた。

（立命館大）

With (control / costs / difficult / are / inflation / medical / soaring / to / ,).

- (5) 君は毎月の給料の一部を銀行に預けるべきだったよ。

（関西外国語大）

You (your salary / of / should / in / part / have / put) the bank each month.

- (6) 君のノートをちょっと見せてくれ。

（九州国際大）

(look / me / let / a / at / have) your notebook.

- (7) ラリーはガールフレンドに電車で通ったらどうかといった。

（桃山学院大）

Larry (commute / suggested / that / girlfriend / his / she / to) by train.

- (8) この炉は反応器を適温にしておくのに役立ちます。

（東洋大）

This furnace (temperature / to / the reactor / helps / keep / right / at / the).

- (9) 木の葉一枚が落ちてても聞こえるほど静かな夜でした。

（獨協大）

The night was so quiet that even (fall / to / have / leaf / might / a / been / heard).

- (10) 外傷の状態から判断して彼は足の手術が必要だろうということになった。
(神戸学院大)

His injury (should / that / have / his / required / he / leg) operated on.

- (11) 私は自分が正しいと思うことをやるように決めています。
(中央大)

I am determined to (what / do / right / is / think / I).

- (12) もう少し慎重だったら、彼女はずいぶん苦労しないで済んだのに。
(立命館大)

A (care / have / her / little / more / spared / would) a great deal of trouble.

- (13) どんなに説得しても彼の考えは変わりません。
(立命館大)

(could / of / him / amount / make / persuasion / no) change his mind.

- (14) 彼は毎月、私の2倍の小遣いを使っている。
(名城大)

He (much / do / I / spends / twice / money / as / as / pocket) every month.

- (15) 聞こうとしない人ほど耳の遠い人はいない。(一語不要)
(福岡大)

(those / as / none / there / are / deaf / so) who will not listen.

- (16) この物語は、私の育った村を思い出させます。(一語不要)
(名古屋外大)

This story (in / of / remember / which / me / village / the / reminds) I was brought up.

- (17) どんなにおとなしそうに見えても、知らない人にはドアをあけないこと。
(1語不要) (名城大)

Do not (no / how / to / matter / harmless / stranger / what / any / the door / open) he seems.

- (18) (青山学院大)

If (money / had / buy / I / a / would / car / I).

- (19) (東京大)
Look at the sign. It says, 'At no (be / door / left / must / this / time / unlocked).' I wonder what's inside.
- (20) (東京大)
(for / newspapers / the / the last / they / thing / wanted / was) to find out that they were soon to be married. They had not even told their friends or relatives about it.
- (21) (日本大)
Try to select some of those stories which (among / are / them / think / you) the best. (一語不要)
- (22) (南山大)
When you feel tired, (has / like / nothing / is / having / there) a bath. (一語不要)
- (23) (関西学院大)
I (can / help / homework / hope / me / my / Saturday / you / with) night.
- (24) 今晚、何かおもしろい番組があるかしら。
(関東学院大)
(if / anything / wonder / interesting / I / there's) on TV tonight.
- (25) 君が行って、自分が誰だか彼女に言いさえすればいいんだ。
(中京大)
All (to / go / have / is / do / you) and tell her who you are.
- (26) 今晚、海岸を散歩してみませんか。
(青山学院大)
What (a / by / do / say / seaside / taking / the / to / you / walk) this evening?
- (27) 数学に関する限り、ジョナサンはハワードにとてまかなわない。
(中京大)
As (as / concerned / far / is / math), Jonathan is not in the same league as Howard.
- (28) 携帯電話のない生活がどのようなものか想像できない。
(中央大)
I cannot (without / like / what / imagine / would / life / be) my cell phone.

- (29) ラッシュアワー時には、地下鉄は避けた方が良い。
(明海大)
(travel / had / better / you / not) on the subway during the rush hour.
- (30) あなたの援助がなかったら、彼は失敗していたでしょう。
(関東学院大)
(for / your / not / had / it / been) help, he would have failed.
- (31) どちらの方法を選んだら良いか決断がつかなかった。
(東亜大)
I could not (choose / to / which / decide / way).
- (32) 自然を愛する者にとって、緑の森と山の小川ほど清々しいものはない。
(摂南大)
For people (than / refreshing / is / who / more / nature / love / nothing) green woods and a mountain stream.
- (33) (立教大)
Jeff, (I / last / the / thing / want / you) to do is to give up without trying.
- (34) 列車がいつ着いたとしても我々は駅でお迎えます。
(近畿大)
We will meet you (at / no matter / the station / time / what / your) train arrives.
- (35) 全くの偶然でいつもより早い電車に乗ったおかげで命が助かった。
(東洋大)
I (that / by / the fact / my life / owe / to) pure chance I took an earlier train than usual.
- (36) 君の忠告があったなら、彼はあんなに損をしなかっただろう。
(桃山学院大)
With (good advice / have / he / not / suffered / would / your / ,) such a loss.
- (37) 私はあの山に登って初めて登山の楽しみを知った。
(日本大)
It (that I / that mountain / not / until / climbed / was / I) knew the pleasure of mountain-climbing.

(38) 私の故郷には昔の面影がない。 (中央大)
My hometown (be / is / what / from / different / to / used / it).

(39) この絵は見れば見るほど魅力的です。 (札幌大)
The (more / look / the more / at / this picture / looks / attractive / it / I).

(40) この天候ではどんなに急いで運転しても遅れてしまうだろう。 (近畿大)
You will be late (drive / fast / how / matter / no / you) in this weather.